

生産方式革新実施計画の概要 【株式会社 今野農業土木】

2025年
12月24日認定

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

ほ場の大区画化、均平化



水稻において、畦畔除去によるほ場の大区画化とともに均平化を行うことにより、自動操舵トラクタの作業効率を向上させ、労働生産性の向上を図る。

<申請者>

株式会社今野農業土木（宮城県遠田郡美里町）

経営概況（2025年11月時点）

経営規模：水稻32ha、小麦 6 ha、大豆8.5ha

従業員数：2名

<対象品目>

水稻

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



プラウによる反転作業



レベラーによる均平化作業

～認定を受けて一言～

平成29年に法人化してから8年、畦畔除去と反転均平工法によって、ひたすらほ場の均平化、区画拡大を進めてきました。

この取組によって、農作業の全てにおいて効率化される事が実感できました。今後もさらにスマート農業技術を活用して効率化を図り、次世代へ繋げていきたいと思っています。